令和8年度水道研究発表会時間割表（案）

令和８年９月14日現在

10月21日(水)午後

第 1 会 場

（出島メッセ長崎　会議室102）

導・送・配水部門（耐震化①）

13:00～ 14:15 （計 5 題）

座長:神戸大学大学院教授　鍬田　泰子

5-1	構造解析(動的解析)における配水池内容水のモデル化	新日本設計	中澤　啓志
5-2	不断水施工による水没型緊急遮断弁の据付事例－水没型バルブで広がる緊急遮断弁導入の可能性－	テクアノーツ	八坂　秀一
5-3	水道配水用ポリエチレン管のすべり評価	配水用ポリエチレンパイプシステム協会	大室　秀樹
5-4	水道基幹管路耐震化計画の改訂-近年の国の方針に合わせた評価点数の見直しと廃止・ダウンサイジングの検討-	金沢市企業局	増田　哲史
5-5	液体貯蔵タンクへの免震構造適用に関する研究－正弦波加振実験による基本特性の検討－	埼玉工業大学	皆川　佳祐

導・送・配水部門（耐震化②）

14:20～ 15:35 （計 5 題）

座長:福島工業高等専門学校教授　高荒　智子

5-6	呼び径500～1000GX形ダクタイル鉄管を用いた非開削更新工法の開発	クボタ	田中　龍之介
5-7	管路の耐震化促進による地震時被害低減効果の検証－令和7年青森県東方沖地震における管路被害分析－	八戸圏域水道企業団	下斗米　洋紀
5-8	ALOS-2データを用いた2024年能登半島地震の3次元地盤変状解析とHPPE管被害の検討	山口大学	江口　毅
5-9	国道及び鉄道軌道等を横断する配水本管の更新に管更生工法を用いた施工事例	江別市水道部	齊藤　幸寛
5-10	レベル2地震動対応型伸縮可撓管の開発	日本ニューロン	西　勇也

導・送・配水部門（管内水質、その他）

15:40～ 17:10 （計 6 題）

座長:東京大学大学院教授　小熊　久美子

5-11	ナノバブルを含む水道水の殺菌効果の検討	群馬大学	伊藤　司
5-12	配水管末端におけるタイマー式電磁弁の設置と試行-効果的な運用を目指して-	神戸市水道局	大平　竜之介
5-13	弁栓操作時に遠隔で濁度確認を行うための簡易判定器の開発	神戸市水道局	田中　大也
5-14	大規模な導水施設の通水作業－豊平川水道水源水質保全事業により建設したバイパスシステムの運用－	札幌市水道局	太田　康博
5-15	小型水質試験車の導入と運用	東京都水道局	森田　波瑠香
5-16	水道工事情報システム（IT活用）の実証試験（Ⅶ）	八戸圏域水道企業団	田端　謙策

10月21日（水）午後　計 16 題

第 2 会 場

（出島メッセ長崎　会議室103）

機械・電気・計装部門（監視制御システム、情報システム）

13:00～ 14:45 （計 7 題）

座長:東北大学名誉教授　西村　修

7-1	豊能地域水道センターにおける監視制御設備集約化の検討	大阪広域水道企業団	川上　浩司
7-2	集中監視制御システムの構築と課題－市町域を越えた監視制御システムの構築－	大阪広域水道企業団	長嶋　謙吾
7-3	タブレット端末導入による水道施設の監視・制御－ネットワーク化による異常発生時の迅速な対応に向けて－	倉敷市水道局	岡　一城
7-4	生成AIを活用した音声対話システムが貢献する運転管理支援業務の検討	日立製作所	山野井　一郎
7-5	浄水場の監視制御データとAIを用いたナレッジ抽出	日立製作所	横井　浩人
7-6	熱画像計測による施設設備の状態把握に関する基礎的検討	フソウ	横内　裕紀
7-7	水道施設における遠隔監視による異常検知システムの開発―スポット監視システムのフィールド試験―	東京水道	仁科　聡太

機械・電気・計装部門（設備更新、機械・電気設備）

14:50～ 16:35 （計 7 題）

座長:中央大学研究開発機構機構教授　古米　弘明

7-8	北千葉取水場取水ポンプ電気設備の更新及び取水ポンプの改良	北千葉広域水道企業団	小倉　純
7-9	柏井浄水場非常用自家発電設備の整備	千葉県企業局	石田　貴裕
7-10	第2導水ずい道電気防食設備の最適な更新計画	川崎市上下水道局	杉野　英男
7-11	ノーコードツールを用いた点検業務のDX化	米子市上下水道局	菊池　顕宏
7-12	瞬時電圧低下補償装置の整備基本計画	東京都水道局	栗木　陽介
7-13	次亜塩素酸ナトリウム注入設備における耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル配管（HIVP）の腐食・劣化に対する課題と対策	佐倉市上下水道部	得能　勧央
7-14	配水ブロック化に伴う水圧監視装置の設置	尼崎市公営企業局	安藤　健太

10月21日（水）午後　計 14 題

第 3 会 場

（出島メッセ長崎　会議室107）

リスク管理・災害対策部門（各種災害対策・対応①）

13:00～ 14:30 （計 6 題）

座長:金沢大学名誉教授　宮島　昌克

9-1	災害に備えた水道企業団と消防組合の相互応援協力－消防大型水槽車の応援による災害拠点病院の応急給水等－	愛知中部水道企業団	原田　大路
9-2	令和6年能登半島地震における仮設配管区間の漏水調査と管路被害評価	徳島市上下水道局	山本　将希
9-3	重要施設に着目した上下水道一体災害対応訓練－愛知モデルの確立に向けた取組－	愛知県建設局	髙橋　寛治
9-4	大規模漏水事故に伴い休業した店舗等に対する支援ー実施に至る経過と制度設計-	神奈川県企業庁	鈴木　秀幸
9-5	大規模盛土崩壊を想定した配管設計方法構築に向けた耐震継手ダクタイル鉄管管路の挙動解析	栗本鐵工所	森本　皓一
9-6	災害時におけるドローン調査データをGIS上で可視化する整理手法―令和6年奥能登豪雨でのドローン調査活動の整理―	名古屋上下水道総合サービス	後藤　正文

リスク管理・災害対策部門（各種災害対策・対応②）

14:35～ 16:05 （計 6 題）

座長:東京都市大学名誉教授　長岡　裕

9-7	続・湖都大津の水インフラを守る停電対策－非常用発電機車リース及び緊急時燃料供給業務　訓練報告－	大津市企業局	奥野　誠
9-8	東京都における能登半島地震を踏まえた震災対策	東京都水道局	太田　優弥
9-9	大津市企業局業務継続計画（BCP）の改定ー南海トラフ地震発生を想定してー	大津市企業局	高木　悟
9-10	近年の渇水により給水制限に至った事例に関する調査	国土技術政策総合研究所	伊藤　朱花
9-11	河川水質情報収集装置を活用した高濁度原水のピークカット対応	岐阜県東部広域水道事務所	清水　勇貴
9-12	地域及び関係団体との協働による応急給水体制の強化	山形市上下水道部	阿部　秀梧

導・送・配水部門（施設管理・更新）

16:10～ 17:10 （計 4 題）

座長:東京大学大学院教授　片山　浩之

5-17	トンネル築造工事における凍結工法を用いた地中接合	東京都水道局	藤本　瑠
5-18	施設統廃合に伴う配水ポンプ場の転用整備計画	日本水工設計	東川　昇平
5-19	給水を継続しながらの配水場更新工事の事例紹介	さいたま市水道局	後藤　武夫
5-20	黒川高区配水池流入出管のコンクリート/マクロセル腐食に伴う改良工事の考察	川崎市上下水道局	井上　響

10月21日（水）午後　計 16 題

第 4 会 場

（出島メッセ長崎　会議室108）

リスク管理・災害対策部門（各種災害対策・対応③）

13:00～ 13:45 （計 3 題）

座長:東京大学大学院教授　片山　浩之

9-13	金沢市企業局総合防災計画の見直し－より実効性のある計画を目指して－	金沢市企業局	寺本　修
9-14	人事交流の経験を活かした応急給水拠点整備計画の策定	静岡市上下水道局	花村　兼汰
9-15	災害時のマッピング機能確保に向けたQGIS活用と体制整備の検討	川崎市上下水道局	増田　志穂

リスク管理・災害対策部門（緊急時対応、サイバーセキュリティ対策）

13:50～ 15:20 （計 6 題）

座長:名古屋大学准教授　平山　修久

9-16	鎌倉市浄明寺で発生した漏水事故における1万戸断水とその対応	神奈川県企業庁	豊田　晃大
9-17	主要浄水場間の相互融通機能構築の取組	大分市上下水道局	得能　通人
9-18	大口径導水管断水時の水質悪化と管内水の置換による改善効果	横浜市水道局	瀬川　進太
9-19	大阪市水道局における水質事故対応力強化に向けたSOP整備とその効果検証	大阪市水道局	山田　圭一
9-20	水道制御システムのセキュリティに関する研修プログラムの開発と活用	東京都水道局	齋藤　浩一
9-21	物理隔離環境における制御システムセキュリティマネジメントに関する一考察	メタウォーター	梅木　聖己

リスク管理・災害対策部門（リスク管理(管理手法・被害予測・リスク評価)）

15:25～ 17:10 （計 7 題）

座長:筑波大学教授　庄司　学

9-22	災害時の水のバランスシート作成マニュアルの試作	福岡大学	柳橋　泰生
9-23	富士山噴火による水質影響を踏まえた降灰対策	東京都水道局	橋口　蓮也
9-24	池状コンクリート構造物における動的解析を用いた危機耐性の検討事例	NJS	岩本　拓磨
9-25	南海トラフ地震の発生多様性に対する水道管路被害	名古屋大学	平山　修久
9-26	耐震化が地震被害軽減に及ぼす経済効果の個別管路レベルでの算定	特別会員	井上　剛
9-27	AIを活用した地震時の管路被害予測手法の研究（Ⅲ）	クボタ	四方　惟武希
9-28	摂取制限を伴う給水継続を想定した水質マーカーの適用可能性に関する調査	阪神水道企業団	浅堀　悠介

10月21日（水）午後　計 16 題

第 5 会 場

（出島メッセ長崎　会議室101A）

浄水部門（粉末活性炭、粒状活性炭、オゾン処理①）

13:00～ 14:30 （計 6 題）

座長:山梨大学教授　原本　英司

4-1	16S rRNA遺伝子全長アンプリコン解析による上向流式生物接触ろ過担体に付着する細菌群集構造の解明	東京大学	河本　遼
4-2	粉末活性炭によるPFAS処理効果の検証	フソウ	森貞　里咲
4-3	粉末活性炭の粒径と処理性の関連調査	大阪市水道局	大井　偉資
4-4	上向流式生物接触ろ過に関する調査Ⅳ	東京都水道局	三浦　凱
4-5	PFOS等の除去に用いた粒状活性炭の再生利用の可能性	クボタ	保科　克行
4-6	迅速小型カラム試験（RSSCT）を用いた粒状活性炭のPFAS除去性と有機物量に関する検討	横浜市水道局	宮本　雅史

浄水部門（粉末活性炭、粒状活性炭、オゾン処理②）

14:35～ 15:50 （計 5 題）

座長:東京大学准教授　春日　郁朗

4-7	粒状活性炭による地下水中のPFOS及びPFOAの吸着除去に関する現地調査（Ⅲ）	理水化学	遠藤　拓哉
4-8	オゾン処理/AOP処理がPFASの活性炭吸着性能に及ぼす影響評価	メタウォーター	冨田　彩花
4-9	上向流流動層方式活性炭処理におけるPFAS除去性能の検証	クボタ	林　寛之
4-10	迅速小型カラム試験(RSSCT)による粒状活性炭の再生利用を見据えたPFAS除去能の評価	新潟市水道局	曾我　恒太
4-11	実機による水量高負荷時の高度浄水処理能力の検証	福岡市水道局	張　端聡

浄水部門（浄水施設整備①）

15:55～ 16:55 （計 4 題）

座長:国立環境研究所環境レギュラトリーサイエンス研究センター長　大野　浩一

4-12	手熊浄水場における高濃度排泥装置の実運用報告	長崎市上下水道局	佐藤　一考
4-13	新たなpH調整剤の導入ー直営作業による希硫酸注入設備仮設ー	北九州市上下水道局	名切　悠揮
4-14	浄水場施設施工の合理化曰迂流壁のプレキャスト化と整流壁への高流動コンクリート適用ー	三井住友建設	田島　怜太
4-15	寒川第2浄水場廃止に伴う施設整備に関する報告（寒川第3浄水場ろ過排水設備設置工事）	神奈川県企業庁	本波　豊康

10月21日（水）午後　計 15 題

第 6 会 場

（出島メッセ長崎　会議室101B）

浄水部門（促進酸化、消毒、耐震、その他）

13:00～ 14:30 （計 6 題）

座長:北海学園大学教授　安藤　直哉

4-16	オゾンの促進酸化によるかび臭物質の処理性調査	大阪広域水道企業団	玉川　拓海
4-17	ポータブル濁度・色度計を活用した次亜塩素酸ナトリウムの有効塩素濃度の測定	福山市上下水道局	重政　和祐
4-18	制振装置による傾斜板沈降装置の耐震化－有限要素解析による特性検討－	埼玉工業大学	関　瑞希
4-19	原水2-MIB高濃度化時における技術的及び組織的対応の展開	大分市上下水道局	鴛本　瑠南
4-20	鉱物系吸着剤によるPFASの処理性確認 ～現地実験による評価～	水道機工	山根　涼
4-21	オゾン処理/AOP処理が凝集性に及ぼす影響	メタウォーター	横山　史泰

水質部門（微生物・原虫類）

14:35～ 16:05 （計 6 題）

座長:石巻専修大学名誉教授　高崎　みつる

8-1	定量PCRを用いたウイルス測定法の改良	東京都水道局	野尻　怜暉
8-2	全国23浄水場におけるPMMoVの実態調査－除去性と水質・運転パラメータとの関連性	国立環境研究所	平　健司
8-3	高度浄水処理工程におけるレジオネラ属菌遺伝子量の挙動と viability PCR による評価	阪神水道企業団	瀧野　博之
8-4	細菌・原虫・ウイルスの水道水源における感染リスクと浄水場に求められる除去能の比較	京都大学大学院	安井　碧
8-5	瀬田川における鱗片を有する黄金藻の実態調査	阪神水道企業団	中村　瑞穂
8-6	給水栓水試料を対象とした大容量のクリプトスポリジウム濃縮法の検討－鉄錆含有試料に対するカゼイン緩衝液の有効性－	国立環境研究所	白川　大樹

水質部門（有機フッ素化合物①）

16:10～ 16:55 （計 3 題）

座長:早稲田大学客員教授　松井　佳彦

8-7	PFOS・PFOA測定の省力化の検討及びPFOAモニターイオン変更に伴う比較	茨城県企業局	澤田　瑞季
8-8	粉末活性炭によるPFAS類の除去性の検討	埼玉県企業局	茂木　亨
8-9	水質分析におけるろ過処理がPFASの回収に及ぼす影響評価－内部標準物質添加のタイミング及びろ紙による吸着損失の補正手法の検討－	吹田市水道部	端山　浩輝

10月21日（水）午後　計 15 題

第 7 会 場

（出島メッセ長崎　会議室101C）

水質部門（異臭味対策①）

13:00～ 14:15 （計 5 題）

座長:金沢工業大学教授　土佐　光司

8-10	東京都区部における水質問合せの傾向と要因解析	東京都水道局	山本　恵利花
8-11	琵琶湖北湖における高濃度かび臭物質の大規模発生状況	大津市企業局	畑　浩介
8-12	ダム貯水池の中・底層域におけるジェオスミン残存事象と微生物群集解析を用いた考察	神戸市水道局	酒井　隆彬
8-13	浄水場ビッグデータを活用したかび臭濃度予測ソフトの開発（Ⅰ）－リアルタイムデータによるモデル構築－	前澤工業	凌　海
8-14	浄水場ビッグデータを活用したかび臭濃度予測ソフトの開発（Ⅱ）－リアルタイム予測ソフトの開発－	前澤工業	根本　雄一

水質部門（異臭味対策②）

14:20～ 15:50 （計 6 題）

座長:福山市立大学名誉教授　堤　行彦

8-15	急速撹拌池における生ぐさ指標物質の濃度上昇に関する調査	京都市上下水道局	細田　耕
8-16	長沢浄水場における樹脂臭対応フローの検討及びその原因物質の特性	東京水道	森川　悟
8-17	琵琶湖内湖（西の湖）における藍藻類の消長とカビ臭発生指標の関連性	立命館大学	小川　一瞭
8-18	多現場データの統合によるカビ臭予測モデル精度向上検討	水ing	陳　浩楊
8-19	かび臭物質に対する機械学習モデル活用した活性炭注入予測システムの構築（Ⅱ）	データベース	下城　直貴
8-20	琵琶湖南湖下流域における臭気物質発生の水質的要因	立命館大学院	松田　佳乃子

水質部門（その他）

15:55～ 17:10 （計 5 題）

座長:国立医薬品食品衛生研究所室長　小林　憲弘

8-21	豊中市と池田市による水質検査機器の共同使用	池田市上下水道部	森　数樹
8-22	高水温期に発生した三島浄水場の浄水処理上の課題と対応	大阪広域水道企業団	石原　裕希子
8-23	ハロ酢酸の報告書作成におけるアジャイル型開発を活用したアプリ開発の取組事例	東京都水道局	天野　冴子
8-24	水道水成分が餃子皮の物理的特性に与える影響ー 宇都宮市の「泉水」を用いた考察 ー	宇都宮市上下水道局	後藤　智哉
8-25	「緩速ろ過池水槽模型」を活用したかび臭除去効果の確認	宇都宮市上下水道局	大澤　直哉

10月21日（水）午後　計 16 題

第 8 会 場

（ヒルトン長崎
キャプタインスカマーⅠ）

計画部門（広域化・統合・再構築①）

13:00～ 14:30 （計 6 題）

座長:国立環境研究所上級主席研究員・室長　浅見　真理

2-1	簡易水道事業の統合	松阪市上下水道部	坂下　隆昭
2-2	谷ケ原浄水場浄水施設再整備の取組み（Ⅰ）－浄水施設の諸課題と対応策－	神奈川県企業庁	木村　勇太
2-3	谷ケ原浄水場浄水施設再整備の取組み（Ⅱ）－計画浄水水質の設定と活性炭処理方式の選定－	神奈川県企業庁	溝口　真二郎
2-4	北奥羽地区水道事業協議会活動　水質データ管理の共同化10年	八戸圏域水道企業団	里村　はるか
2-5	庄内圏域水道基盤強化計画一圏域の持続可能な水道の実現に向けた段階的な広域連携アプローチー	日水コン	名本　昂生
2-6	広域連携による増圧ポンプ施設の廃止検討事例	日本水工設計	都筑　靖人

計画部門（広域化・統合・再構築②）

14:35～ 16:05 （計 6 題）

座長:東京都立大学准教授　酒井　宏治

2-7	配水区域再編を含めた浄水場の再編計画検討事例	日水コン	森松　真弥
2-8	大寒波に伴う断水発生の原因検証及び配水区再編検討	中央設計技術研究所	髙　良平
2-9	全国における地域自律管理型水道の情報－公表データを用いた抽出の可能性－	北海道立総合研究機構	長谷川祥樹
2-10	小規模分散型水道の導入に向けての簡便な評価手法	長崎大学	木村　昌弘
2-11	分散型システムの共同研究報告－小規模分散型水循環システムのフィールド実証の結果と考察－	広島県水道広域連合企業団	兵頭　慎一
2-12	人口減少時代における集約型・分散型システムのベストミックス計画手法の検討－水道メーター単位のLCC分析によるコスト偏在の可視化手法の提案－	WOTA	河原　健太郎

計画部門（広域化・統合・再構築③）

16:10～ 17:10 （計 4 題）

座長:東京都立大学特任教授　滝沢　智

2-13	水道事業の広域化ー広域化によるライフサイクルコスト削減の取り組みー	奈良県広域水道企業団	島田　辰郎
2-14	長崎市・長与町新浄水場共同整備事業－広域化に伴う町内水道施設の再編－	長与町水道局	藤野　亮
2-15	長崎市・長与町新浄水場共同整備事業に関する報告－　市町共同広域DB方式による効果　－	NJS	大関　歩夢
2-16	埼玉の水道水質を考える会の活動報告－埼玉県の水道広域化推進プランを踏まえた水質管理体制強化への取組み－	埼玉県企業局	高橋　友哉

10月21日（水）午後　計 16 題

第 9 会 場

（ヒルトン長崎
キャプタインスカマーⅡ・Ⅲ）

事務部門（水道料金①）

13:00～ 14:30 （計 6 題）

座長:東洋大学名誉教授　石井　晴夫

1-1	水道料金改定業務の効率化－料金改定シミュレーションツールの開発－	第一環境	守安　慶祐
1-2	水道料金の改定	名古屋市上下水道局	後藤　久美子
1-3	水道料金のあり方における改定率の考え方	長崎市上下水道局	岩原　寛幸
1-4	水道料金の改定	長崎市上下水道局	江口　浩一
1-5	埼玉県川口市における水道料金改定	川口市上下水道局	小野　木華
1-6	水道料金改定における「必要性」と「負担配分」の段階的論点整理－下関市令和8年4月改定事例－	下関市上下水道局	山本　武志

事務部門（水道料金②）

14:35～ 15:50 （計 5 題）

座長:早稲田大学研究院教授　佐藤　裕弥

1-7	「水道料金・下水道使用料算定の手引き」の策定と運用	豊中市上下水道局	山口　領一
1-8	水道経営における資産維持費の位置づけ	特別会員	香田　浩一
1-9	明石市上下水道局における水道料金改定（Ⅰ）ー基本水量の廃止、逓増度の緩和、原価割れの改善ー	明石市上下水道局	木田　ひなの
1-10	明石市上下水道局における水道料金改定（Ⅱ）ー従量料金の設定への最適解に挑むー	明石市上下水道局	岡田　雅志
1-11	水道料金の料金体系の見直しー従量料金のあり方検討ー	川西市上下水道局	渡辺　禎

事務部門（PFI、水の官民連携（ウォーターPPP））

15:55～ 16:55 （計 4 題）

座長:国土技術政策総合研究所室長　末久　正樹

1-12	PFI方式を活用した水運用管理システム更新及び運転・維持管理事業	堺市上下水道局	岸本　圭司
1-13	ちば野菊の里浄水場における排水処理施設整備等事業（PFI事業）の事後評価	千葉県企業局	和田　一宏
1-14	上ヶ原浄水場PFI事業（設計・建設事業）における課題と対策に関する事例紹介	神戸市水道局	伊藤　仁
1-15	指定管理業務における設計支援の役割整理と運用可能性に関する実証的検討	水みらい小諸	今井　崇博

10月21日（水）午後　計 15 題

10月22日（木）午前

第1会場
（出島メッセ長崎　会議室102）

導・送・配水部門（管路管理・更新①）
10:15～ 11:45　（計 6 題）

座長：北海道大学大学院教授　岡部　聡

5-21	光ファイバー音響監視における検知実証―横浜市における未特定漏水の可視化―	ジャパン・トゥエンティワン	松岡　将史
5-22	水道管路の総合評価に関する調査研究	元　国土技術政策総合研究所	奥村　勇太
5-23	水道管路におけるアセットマネジメントの実践に向けた実行可能なミクロマネジメント構築の取組み（Ⅹ）ーこれまでの取組みと今後の展望ー	佐世保市水道局	渡部　公亮
5-24	海底送水管布設工事に伴う管路防護対策の検討	長崎市上下水道局	神崎　至道
5-25	工事施工通知のWEB受付システムの導入とその検証	北九州市上下水道局	山田　航
5-26	大阪広域水道企業団における新たな工事発注方法の検討（Ⅱ）－管路DB方式、小規模簡易DB方式の試行実施と今後の展開－	大阪広域水道企業団	中嶋　庸一

10月22日（木）午前　計 6 題

第2会場
（出島メッセ長崎　会議室103）

導・送・配水部門（管路管理・更新②）
10:15～ 12:00　（計 7 題）

座長：北海道大学客員教授　石井　吉春

5-27	内面更生管の耐久性能及び耐震性能評価	名古屋市上下水道局	山田　仁
5-28	海底送水管の更新に向けた設計手順の提案	アクアプランニング	白神　伸一
5-29	地下埋設物を考慮した3D自動配管設計の研究	クボタ	東脇　正明
5-30	管路DB方式の導入に関する一考察（Ⅱ）－北海道における管路DBの課題と対応策－	日水コン	加藤　駿斗
5-31	鋼管パイプ・イン・パイプ工法における管路DB方式の導入検討	日本水道鋼管協会	柏原　宜尚
5-32	ワイブル分布による水道管の更新量の推定	中日本建設コンサルタント	稲垣　和志
5-33	給水管接合替工における包括単価の導入－配水支管更新工事の設計・積算業務の効率化に向けた取組－	堺市上下水道局	橋本　あずさ

10月22日（木）午前　計 7 題

第3会場
（出島メッセ長崎　会議室107）

リスク管理・災害対策部門（初動対応、応援活動(応急給水・応急復旧)）
10:15～ 11:30　（計 5 題）

座長：千葉大学大学院教授　丸山　喜久

9-29	ドローン導入による災害初動対応と維持管理の効率化	金沢市企業局	関屋　寛達
9-30	DXの活用による災害対応力の高度化－Googleマイマップと公共モバイル・IP無線通信アプリの統合運用－	金沢市企業局	浜塚　英隆
9-31	重要な管路の点検におけるルートのQRコード化	川崎市上下水道局	小川　直樹
9-32	災害時における重要給水施設への応急給水にむけたDIG（災害図上訓練）	名古屋市上下水道局	真杉　陽子
9-33	医療機関との応急給水情報共有と県内標準化－広域災害を見据えた「連携シート」による受援体制強化－	豊田市上下水道局	髙木　翼

10月22日（木）午前　計 5 題

第4会場
（出島メッセ長崎　会議室108）

給水装置部門（給水用具）
10:15～ 12:15　（計 8 題）

座長：芝浦工業大学非常勤講師　伊藤　雅喜

6-1	遠隔止水栓の開発と実地検証－静岡県湖西市および長野県小諸市におけるケーススタディー	日邦バルブ	牧野　樹
6-2	水道配水用ポリエチレン管鋳鉄サドル付分水栓50×30,40の規格化	配水用ポリエチレンパイプシステム協会	田原　圭吾
6-3	分水EFサドル（止水タイプ）共用型穿孔機・挿入機の開発	配水用ポリエチレンパイプシステム協会	長谷川　拓也
6-4	耐震型回転サドル付分水栓を用いた給水システムの耐震性評価	クボタ	尾﨑　涼太
6-5	給水装置引込み部の基礎解析モデルと土槽実験結果の整合性評価	建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会	福島　充貴
6-6	高密度ポリエチレン管および水道用ポリエチレン二層管兼用金属継手の開発	前澤給装工業	坂本　周哉
6-7	ポリエチレン管継手一体型バルブ	キッツ	久保田　涼磨
6-8	複式メータユニットの省施工に関する一考察～使用環境に応じた製品の研究～	タブチ	岡崎　功介

10月22日（木）午前　計 8 題

第5会場
（出島メッセ長崎　会議室101A）

浄水部門（膜ろ過、排水処理①）
10:15～ 12:00　（計 7 題）

座長：東北学院大学教授　韓　連熙

4-22	地表水を原水とする精密ろ過(MF)膜-逆浸透(RO)膜処理において前凝集がファウリングに及ぼす影響の検証	沖縄県企業局	内間　一志
4-23	ベトナムにおける浸漬式ナノろ過処理の実証試験	長崎大学	藤岡　貴浩
4-24	PFI方式膜ろ過浄水場における要求水準の見直しー川井浄水場でのアルミニウム及びpH管理の検証ー	横浜市水道局	須藤　裕
4-25	浄水汚泥に係る新たな排水処理運用方法の構築－機械脱水機と下水道放流を併用したハイブリッド方式－	大津市企業局	後藤　竜也
4-26	低動力型圧搾式加圧脱水機の省エネルギー効果の実証	石垣	内田　大介
4-27	使用済みRO膜エレメント内のファウリング空間分布と薬品洗浄回復性－分解検査に基づくカスケード再利用適性の評価―	中央大学大学院	佐藤　翔琉
4-28	現地組立型重力駆動膜ろ過による遠隔地の井戸水処理―受動的膜洗浄によるろ過流量の安定化―	中央大学	鈴木　もも

10月22日（木）午前　計 7 題

第6会場
（出島メッセ長崎　会議室101B）

水質部門（有機フッ素化合物②）
10:15～ 11:30　（計 5 題）

座長：国立環境研究所主幹研究員　三浦　尚之

8-26	RSSCT法を用いた粒状活性炭吸着性能評価	沖縄県企業局	瀬底　かなみ
8-27	浄水処理におけるPFASの除去等に関する研究－Aqua-PFASプロジェクト－	水道技術研究センター	河渕　智実
8-28	琵琶湖南湖を原水とした場合の粉末活性炭によるPFAS除去の検討	京都市上下水道局	佐久間　宙
8-29	PFAS測定におけるミックスモードカラムの適用可能性	大阪市水道局	吉田　春香
8-30	直接注入-LC-MS/MS法による要検討PFASの測定	神奈川県企業庁	小山　涼

10月22日（木）午前　計 5 題

第7会場
（出島メッセ長崎　会議室101C）

水質部門（残留塩素管理）
10:15～ 11:30　（計 5 題）

座長：東京大学大学院准教授　風間　しのぶ

8-31	手熊浄水場からの送水過程における残留塩素濃度低下とブレンド水への影響調査	長崎市上下水道局	榧場　ゆきな
8-32	DNN及びLSTMハイブリッドモデルによる残留塩素予測モデル	香川県広域水道企業団	河村　勇佑
8-33	珪藻類Cyclotellaを含む浄水スラッジ間隙水の塩素消費性	北海学園大学大学院	嶋津　蒼
8-34	ちば野菊の里浄水場第2期施設稼働による残留塩素低減化	千葉県企業局	井上　宏隆
8-35	配水網における残留塩素管理支援に向けたVMD-LSTMモデルによる塩素減少量予測	金沢大学大学院	石倉　大裕

10月22日（木）午前　計 5 題

第8会場
（ヒルトン長崎
キャプタインスカマーⅠ）

計画部門（DX(AI活用等)①）
10:15～ 12:00　（計 7 題）

座長：関西大学教授　窪田　諭

2-17	人工衛星による漏水調査と一考察	中央市産業建設部	中澤　英道
2-18	生成AIを活用した小型マイコンボードによる水道施設の遠隔監視	会津若松市上下水道局	長谷川　恵一
2-19	内製Excel-AIによる配水量予測と浄水場運転支援	徳島市上下水道局	上田　直希
2-20	バイブコーディングによる機械学習（AI）を用いた水道管路の老朽度予測モデルの開発および実装プロセスに関する研究	特別会員	谷口　靖博
2-21	RTK測位を活用した水道管路点検業務の省力化・効率化ーポータブル受信機を活用した水道維持管理DXー	長岡市水道局	永井　智尋
2-22	DX推進による業務効率化	福岡市水道局	山崎　琢也
2-23	島原市におけるAI漏水予測モデルの構築と更新計画への反映	日本水工設計	黄木　燿斗

10月22日（木）午前　計 7 題

第9会場
（ヒルトン長崎
キャプタインスカマーⅡ・Ⅲ）

事務部門（広報・広聴①）
10:15～ 12:00　（計 7 題）

座長：東京都立大学准教授　酒井　宏治

1-16	自主防災組織との協働による訓練－応急給水栓整備後の取組－	松山市公営企業局	伊藤　大祐
1-17	水道水質の理解促進を目的とした体験学習型広報イベントの取組み	長岡市水道局	髙野　勝也
1-18	大学との協同制作動画による中学生向け水循環教育の実践と評価	徳島市上下水道局	山口　泰範
1-19	水道事業の「自分ごと化」を生む場づくり ―「水道カフェ」の設計と運営 ―	城里町上下水道課	加倉井　美鈴
1-20	管路DB における地域貢献活動「導水管路耐震化（二重化）事業」での活動報告	栗本鐵工所	森下　新
1-21	青下の杜プロジェクト-官民連携で育む水源の杜-	仙台市水道局	髙橋　雅弥
1-22	岩手中部水道企業団における広報戦略の策定－自分ごとにつながる情報発信へ－	岩手中部水道企業団	鈴木　紅花

10月22日（木）午前　計 7 題

10月22日(木)午後

第1会場

（出島メッセ長崎　会議室102）

導・送・配水部門(管路管理・更新③)

11:50～ 13:35　(計 7 題)

座長:東京都立大学特任教授　小泉　明

5-34	水道管路の劣化状況等の調査－管路健全度に応じた更新平準化に向けて－	神奈川県企業庁	笠井　雄喜
5-35	重要管路における管路DB方式の適用(Ⅰ)－確実な管路DBの導入－	近江八幡市水道事業所	周防　庄基
5-36	重要管路における管路DB方式の適用(Ⅱ)－管路DB方式導入後の発注者の取り組み方－	近江八幡市水道事業所	廣田　健治
5-37	重要管路における管路DB方式の適用(Ⅲ)−受注者側による水圧試験・洗管作業の取組事例−	栗本鐵工所	後藤　大
5-38	水道配水用ポリエチレン管による開削困難箇所の水道管更新(Ⅰ)－ 管路更新に適した水道配水用ポリエチレン管による施工事例 －	積水化学工業	元持　和哉
5-39	水道配水用ポリエチレン管による開削困難箇所の水道管更新(Ⅱ)－ 内面に絞り部を有する配管の水理性評価 －	積水化学工業	鈴木　剛史
5-40	水道管路システムの高度化に向けて－　強靭で高度な水道管路システムの構築に関する研究　－	水道技術研究センター	兼子　浩

導・送・配水部門(管路管理・更新④)

13:40～ 15:25　(計 7 題)

座長:県立広島大学名誉教授　西村　和之

5-41	管路DB方式事業報告(Ⅱ)	日本水工設計	成田　千夏
5-42	全国漏水事故アンケートデータを用いたダクタイル管における標準事故率曲線の再評価	東京都立大学大学院	中野　康成
5-43	埋設物輻輳場所における効果的な管路工の施工方法検討	東京都水道局	原　智優
5-44	山上低区及び高区配水池系送水管更新事業ー既設管路活用によるコスト縮減事例ー	大津市企業局	林　春己
5-45	既存管網データを活用した共有地図環境の構築－工事管理及び管路維持保全業務への適用－	宇都宮市上下水道局	荒瀬　友栄
5-46	上下水道管路の一体的な改築・更新に関する実態調査	国土技術政策総合研究所	西園寺　公碩
5-47	断層横断箇所における送水管のひずみ計測－重点計測区間の設定と計測システムの構築－	神戸大学大学院	馮　小莎

導・送・配水部門(弁栓類)

15:30～ 17:15　(計 7 題)

座長:北海道大学大学院教授　岡部　聡

5-48	地震時の伸縮可とう継手の変位観測	神戸大学	高岡　諄
5-49	配水管附属設備の点検データに基づく劣化要因に関する分析～配水本管附属設備を対象とした分析～	東京都立大学大学院	國實　誉治
5-50	配水管附属設備の点検データに基づく劣化要因に関する分析－配水小管附属設備を対象とした分析－	東京都立大学大学院	芝崎　拓也
5-51	既設水道用補修弁対応補強金具の開発	キッツエスジーエス	竹内　僚佑
5-52	サブマージドスリーブ弁の減勢槽の大きさと減勢の関係	栗本鐵工所	次井　史哉
5-53	消火栓設置基準の見直しに伴う放水実験	横浜市水道局	細井　裕斗
5-54	中大口径管路における仕切弁の不断水による修繕工法(Ⅱ)—大口径への適用拡大にあたっての課題解決—	大阪市水道局	黒木　友彰

10月22日(木)午後　計 21 題

第2会場

（出島メッセ長崎　会議室103）

導・送・配水部門(管路管理・更新⑤)

12:05～ 13:50　(計 7 題)

座長:国土技術政策総合研究所浄水処理・水道防災システム研究官　島﨑　大

5-55	中口径水圧試験機の開発－非開削工法における品質の向上－	横浜市水道局	堀　隼輔
5-56	大口径管路の更新工事における課題と対応－既設管内挿入工法による更新－	尼崎市公営企業局	馬場　優樹
5-57	水道管路施設のDX推進におけるシステム活用と課題	尼崎市公営企業局	時水　洋希
5-58	DSW工法(シールド切替型推進工法)による長距離・急曲線を含む送・配水管路の布設工事(Ⅱ)	千葉県企業局	茂木　弥
5-59	効率的な点検を実現する水道管内AI画像診断の実用性評価	東芝	助川　寛
5-60	管路の強靭・持続に関する研究会 研究経過報告－小規模簡易DBの継続研究、効率的な管路の維持・更新に関する研究－	日本ダクタイル鉄管協会	飯出　淳
5-61	配水管布設工事における地下埋設物探査技術の導入効果の検証	盛岡市上下水道局	氏家　亮

導・送・配水部門(管路管理・更新⑥)

13:55～ 15:40　(計 7 題)

座長:京都大学大学院教授　伊藤　禎彦

5-62	北広島市における送水管更新耐震化計画	北広島市水道部	村上　友翼
5-63	地中探査技術を用いた配水支管工事における水道DXの取組(Ⅲ)	大阪市水道局	松井　康太
5-64	振動アクティブセンシングによる埋設管路の健全度診断システムの開発	大阪市水道局	植田　優
5-65	配水管理業務の高度化を目的とした監視システムに関する研究	クボタ	西島　凜太郎
5-66	長距離送水トンネル更新工事における施工技術の適用と課題解決	阪神水道企業団	髙原　大知
5-67	急傾斜地での管路整備におけるRCM工法の採用について	神戸市水道局	榊原　裕人
5-68	新しい管路耐震化指標の提案　その2－耐震管路容積率の有用性検討－	神戸市水道局	矢野　竜二

導・送・配水部門(配水池)

15:45～ 17:30　(計 7 題)

座長:九州大学特別顧問・名誉教授　楠田　哲也

5-69	低炭素型コンクリートを使用したプレキャスト部材の配水池附帯設備への適用	安部日鋼工業	伊藤　朋紀
5-70	配水池築造工事におけるDX技術の導入による多面的な効果－多くの制約を抱える現場で最大限の施工効率を実現するために－	東京都水道局	小林　正哉
5-71	ステンレス鋼製矩形水槽のブレース塑性化と応答抑制の実験的検証	ベルテクノ	柿畑　優季
5-72	ステンレス鋼製水槽の振動特性に関する実験と解析の比較	日本ステンレスタンク工業会	木村　聡
5-73	RC配水池の内面仕様及び構造形式の選定	東京設計事務所	小野澤　慶治
5-74	既設矩形地上水槽(鋼製)の耐震補強方法の検討—姉歯配水池におけるケーススタディー	JFEエンジニアリング	池田　直生
5-75	コンクリート製配水池の改修工事における漏水事例	東大阪市上下水道局	入口　聖

10月22日(木)午後　計 21 題

第3会場

（出島メッセ長崎　会議室107）

導・送・配水部門(漏水防止①)

11:35～ 13:20　(計 7 題)

座長:鳥取大学学長顧問　細井　由彦

5-76	AI管路劣化診断を活用した漏水調査の効率化と有効性の検証	池田市上下水道部	先山　則芳
5-77	既設大口径管路における漏水探査技法の確立に関する研究	神奈川県企業庁	蒲谷　洋樹
5-78	大口径管路における模擬漏水実験と水中マイクを活用した異常検知	東京都立大学大学院	荒井　康裕
5-79	異種金属接合腐食に起因する漏水の発生傾向ー松本市の発生状況の分析と今後の対応ー	松本市上下水道局	片岡　哲
5-80	衛星漏水調査技術及び管路老朽度評価技術を組み合わせた漏水調査優先順位付けに関する実証実験結果報告	長崎市上下水道局	羽柴　雄大
5-81	センシング機器を活用した漏水調査の効率化に関する検証	長崎市上下水道局	山口　拓海
5-82	水道管路の漏水に関する傾向及び特徴に関する調査－水道事業体に対するアンケート調査結果から－	水道技術研究センター	相沢　太志

導・送・配水部門(漏水防止②)

13:25～ 15:10　(計 7 題)

座長:関西大学教授　窪田　諭

5-83	水道管路の維持管理におけるバルブ予防保全の重要性	大阪広域水道企業団	北野　直人
5-84	配水本管充水時の漏水原因	東京都水道局	尾作　尚映
5-85	東京都区部の巡回調査作業における多点相関調査の導入結果	東京都水道局	小國　翼
5-86	水道管路漏水検知の高度化に資するオンデバイス AI 開発に関する研究Ⅱ－空調服使用環境での漏水識別－	フジテコム	太田　宏一
5-87	路面音聴データを用いた漏水判別モデルに関する検討	東京都立大学大学院	小林　朋生
5-88	流量計を用いた漏水調査	大分市上下水道局	吉田　大成
5-89	漏水補修金具の活用拡大に向けた改良	横浜市水道局	岡田　浩昭

導・送・配水部門(漏水防止③)

15:15～ 17:15　(計 8 題)

座長:関東学院大学准教授　鎌田　素之

5-90	漏水調査における技術継承の取組みと成果	豊中市上下水道局	矢野　章吾
5-91	地震災害においても対応可能な漏水監視システムの研究−水道管路のDX化に向けた取組み−	フジテコム	阿部　和宣
5-92	台座付きフランジ継手部の漏水補修と補強対策品の開発	コスモ工機	本間　英暉
5-93	漏水調査における漏水リスク評価の活用方法の検討	静岡市上下水道局	佐藤　良亮
5-94	漏水検知センサーの最適配置に関する検討ー給水管の漏水リスクを考慮したk-medianモデルー	東京都立大学大学院	徂徠　紗秋
5-95	中大口径管路における漏水検知技術実用化に向けた課題に対する取組	日本電気	小室　公太
5-96	中大口径管路における漏水検知技術のフィールド検証と技術活用の展望	川崎市上下水道局	東　歩希
5-97	リアルタイム水圧データを活用した漏水検知システムの実フィールドにおける検証	ニュージェック	中出　裕也

10月22日(木)午後　計 22 題

第4会場

（出島メッセ長崎　会議室108）

給水装置部門(水道ﾒｰﾀ・ｽﾏｰﾄﾒｰﾀ、ICTの活用①)

12:20～ 13:50　(計 6 題)

座長:東京大学大学院准教授　橋本　崇史

6-9	超音波メーターの運用特性	東洋計器	吉田　嘉浩
6-10	13mm超音波メーターの開発	東洋計器	中島　寛人
6-11	羽根車式一体型スマート水道メーターの研究	愛知時計電機	玉置　航
6-12	スマート水道メーターのデータ利活用(Ⅰ)	八戸圏域水道企業団	村本　悠仁
6-13	スマート水道メーターのデータ利活用(Ⅱ)	みずほ銀行	眞鍋　尚
6-14	水道メーターの適正使用流量を超えた使用と対応策−スマートメーターを活用した使用流量の調査・分析−	春日那珂川水道企業団	宮崎　大輔

給水装置部門(水道ﾒｰﾀ・ｽﾏｰﾄﾒｰﾀ、ICTの活用②)

13:55～ 15:40　(計 7 題)

座長:広島大学大学院教授　金田一　智規

6-15	さいたま版スマート水道メーター実証プロジェクト	さいたま市水道局	黒木　剛
6-16	スマート水道メーターに対応したメーターボックス寸法の提案－New-Smartプロジェクトの成果から－	水道技術研究センター	蓮　和貴
6-17	水道メーターにおける検定有効期間の延長に向けた検証・調査	日本水道協会	関口　慧樹
6-18	給水装置工事の事前協議におけるオンライン化事例	京都市上下水道局	清水　晴菜
6-19	給水装置工事電子申請システムの導入事例	群馬東部水道サービス	大澤　陽子
6-20	ローカルLLM(大規模言語モデル)による給水工事申請審査支援システムの構築	スカイアクアサービス	柴田　守
6-21	給水装置工事における図面作成ソフトの導入－図面作成及び審査の効率化に向けた取組－	宇都宮市上下水道局	比企　紘暉

給水装置部門(指定給水装置工事事業者、逆流防止、鉛製給水管)

15:45～ 17:00　(計 5 題)

座長:東京大学大学院准教授　橋本　崇史

6-22	既存業務の徹底した見直しによる給水工事事務の省力化－過剰業務の最適化と自己解決を促す環境整備の取組み－	習志野市企業局	髙橋　弘幸
6-23	災害その他非常の場合における給水装置工事の制度改正と運用体制の構築	川崎市上下水道局	早川　和範
6-24	逆止弁内蔵型止水栓の維持管理性の向上−逆止弁付ボール式止水栓の開発−	光明製作所	塚本　拡朗
6-25	札幌市における給水装置立入調査の取り組み	札幌市水道局	佐藤　恒基
6-26	鉛製給水管更新計画における計画目標と実績の乖離に関する分析－本市独自取組を踏まえた計画手法の再検討－	熊本市上下水道局	山本　純平

10月22日(木)午後　計 18 題

第5会場

（出島メッセ長崎　会議室101A）

浄水部門(膜ろ過、排水処理②)

12:05～ 13:35　(計 6 題)

座長:八戸工業大学教授　鈴木　拓也

4-29	みかけケーキの構造解析から導かれる凝集ファウリングポテンシャル	水ing	貝谷　吉英
4-30	山間部浄水所における色度を指標とした膜間差圧予測による薬品洗浄間隔の最適化	東京都水道局	有野　貴
4-31	ろ過膜交換後の臭気発生とその対応－西条浄水場における事例－	長野市上下水道局	峯村　篤
4-32	膜ろ過用凝集剤を用いた膜差圧上昇抑制効果の検証	メタウォーター	村田　直樹
4-33	RO膜によるかび臭物質除去性能調査	沖縄県企業局	小橋川　黎
4-34	道志川系マンガン障害に対する解決スキームの転換と除マンガン設備の導入検討	横浜市水道局	齊藤　康

浄水部門(急速ろ過・緩速ろ過)

13:40～ 15:10　(計 6 題)

座長:北海学園大学教授　山田　俊郎

4-35	直接ろ過の原水濁度上昇時におけるウルトラファインバブルを用いた洗浄強化機構の検討	ウォーターテック	佐藤　凌弥
4-36	二層式急速ろ過池におけるろ層構成の調査－自社納入実績を中心としたデータからの分析－	水ing	田中　稔
4-37	急速ろ過プロセスにおけるろ過水濁度とろ過池損失水頭の推定－複層ろ過池への適用－	東芝	村山　清一
4-38	物理スケーリング則による学習データ拡張を用いた急速ろ過池の損失水頭予測　－水道広域化に伴う高速ろ過域への外挿性能の向上－	中央大学	山村　寛
4-39	緩速ろ過システムの前処理方法の検討	岩手中部水道企業団	中里　健太
4-40	ハイブリッド小型緩速ろ過システムの導入実験	NJS	松澤　史哉

浄水部門(浄水処理ｼｽﾃﾑ①)

15:15～ 17:00　(計 7 題)

座長:北海道大学大学院教授　松下　拓

4-41	Pテーブルを活用した末端配水池残塩濃度の自動管理システム実証運転結果	ヤマト	川端　洋之進
4-42	Pテーブルを用いた末端配水池残塩濃度の自動管理における濁度上昇時の目標値修正手法の提案	群馬工業高等専門学校	平間　雄輔
4-43	粒状活性炭接触槽を用いたPFAS除去－パネルタンク製上向流式活性炭接触槽－	岡山市水道局	尼﨑　達也
4-44	粒状活性炭およびイオン交換樹脂のPFAS除去性能評価(Ⅲ)	メタウォーター	後藤　寛和
4-45	高塩基度PACを用いた二段凝集の効果検証	福岡市水道局	山﨑　亜弓
4-46	PAC注入率最適化に伴う汚泥性状向上	福岡市水道局	若山　愛
4-47	浄水場改修における処理方式を検討するための取組－豊平川原水に対する膜ろ過システムの適用性に関する研究－	札幌市水道局	浪岡　佑宇

10月22日(木)午後　計 19 題

第6会場

（出島メッセ長崎　会議室101B）

水質部門(消毒副生成物①)

11:35～ 13:20　(計 7 題)

座長:国立環境研究所上級主幹研究員　小坂　浩司

8-36	中山間地域の小規模浄水場におけるハロ酢酸類濃度の統計学的解析－気象条件・季節・浄水過程に着目して－	豊田工業高等専門学校	松本　嘉孝
8-37	中山間地の浄水場における浄水処理過程での溶存有機物組成と消毒副生成物との関係	豊田工業高等専門学校	江端　一徳
8-38	可搬式浄水処理装置によるハロ酢酸類対策の検討	豊田市上下水道局	小宮山　正造
8-39	小規模浄水場における設備投資によらない産官学連携水質管理の確立	豊田市上下水道局	松下　里美
8-40	管網内におけるハロ酢酸類の生成予測と対応—中山間地小規模施設を研究対象とした産官学連携—	ジオプラン・ナムテック	浅井　春菜
8-41	トリクロロ酢酸の低減化に向けた運転方法の検討	長野市上下水道局	北澤　卓也
8-42	含臭素ハロ酢酸に関する生成能試験の妥当性と前塩素処理の影響評価	京都大学大学院	友井　幹太

水質部門(消毒副生成物②)

13:25～ 15:25　(計 8 題)

座長:麻布大学教授　大河内　由美子

8-43	前塩素注入強化による臭素酸抑制効果と消毒副生成物生成への影響	阪神水道企業団	井筒　祐一
8-44	沸騰による消毒副生成物の除去及び低減に関する検討	福岡市　水道局	川本　大輔
8-45	蛍光光度計を用いた給水末端トリハロメタン濃度の予測手法	沖縄県企業局	仲門　拓磨
8-46	三次元蛍光スペクトル−AI画像判別法による水道原水の評価手法に関する基礎的研究	福山市上下水道局	相原　昭太
8-47	さいたま市の水道水におけるアルデヒド類の実態調査曰水源形態および季節変動に着目した検討－	さいたま市水道局	笹島　大樹
8-48	さいたま市内の消毒副生成物濃度分布調査	さいたま市水道局	大石　恭輔
8-49	千葉県営水道の水道原水におけるトリハロメタン生成能の30年以上の挙動解析	千葉県企業局	田中　宏憲
8-50	異なる水源を原水とする3浄水場における汎用的なトリハロメタン生成量予測式の作成	盛岡市上下水道局	大﨑　瑞希

水源・取水部門(水源水質管理・保全・監視①)

15:30～ 16:45　(計 5 題)

座長:豊橋技術科学大学教授　横田　久里子

3-1	高分解能精密質量分析計及び三次元励起・蛍光スペクトルを用いた魚卵流下時の河川水質特性の把握	埼玉県企業局	栗原　夏美
3-2	本河内高部ダムにおける循環装置停止時の水質変動	長崎市上下水道局	山口　瑚夏
3-3	中国地方のダム湖における藍藻類由来カビ臭の発生と対策事例(Ⅰ)－藍藻類の増殖と気象条件の関係－	島根大学大学院	安里　海人
3-4	中国地方のダム湖における藍藻類由来カビ臭の発生と対策事例(Ⅱ)－小規模気泡式循環装置の有効性－	テクアノーツ	山本　信剛
3-5	中国地方のダム湖における藍藻類由来カビ臭の発生と対策事例(Ⅲ)－気泡式循環装置の効率的な運用方法の検討－	島根大学	鮎川　和泰

10月22日(木)午後　計 20 題

第7会場

（出島メッセ長崎　会議室101C）

水質部門(水質試験法(理化学分析・機器分析等))

11:35～ 13:35　(計 8 題)

座長:岐阜大学教授　李　富生

8-51	Li, Na, NH4-N, K, Mg, Ca, Mn, Sr, Baの陽イオングラジエント分析－カルボキシル基をイオン交換基とした陽イオンカラムを用いた一斉分析－	横浜市衛生研究所	吉川　循江
8-52	非イオン界面活性剤の分析条件の最適化の検討	北九州市上下水道局	菊地　明日香
8-53	HS-GC/MSによる水道水中ホルムアルデヒド分析法の複数機関による妥当性評価	内藤環境管理	佐藤　亮平
8-54	DNAオリガミを応用したPFOA検出の原理検証	メタウォーター	安積　良晃
8-55	ヘリウムの代替ガスによるガスクロマトグラフ-質量分析の実際	浜松市上下水道部	野代　尚靖
8-56	非イオン界面活性剤測定における不安定要因の解明と検査工程の最適化	広島市水道局	友永　裕一郎
8-57	PT-GC/MS法によるVOC測定における調製時の揮発調査	広島市水道局	林　貴寛
8-58	水道水中PFASの一斉分析における採水および前処理方法の違いによる分析精度の比較	国立医薬品食品衛生研究所	小林　憲弘

水質部門(障害生物、農薬類、その他化学物質)

13:40～ 15:25　(計 7 題)

座長:信州大学教授　小松　一弘

8-59	黄金藻類Synura属の増殖特性と浄水処理に関する調査	神奈川県企業庁	渡邉　洋大
8-60	京都市でのラフィド藻類発生時の消毒副生成物生成能増加に対する前塩素停止判断基準の検討	京都市上下水道局	金子　明日香
8-61	ボルテックス法によるプランクトン濃縮方法の検討－7種の藻類株を用いた原水および浄水試料からの回収率評価－	国立環境研究所	三浦　尚之
8-62	地球観測衛星データ解析による水道水源における藻類監視の試み	仙台市水道局	石田　ひろみ
8-63	藻類由来カビ臭産生遺伝子のq-PCR検出系構築と実原水への適用評価	東芝	川田　滋久
8-64	膜ろ過浄水施設における微生物由来エンドトキシンの挙動調査	千葉県企業局	安河内　巧
8-65	フェンキノトリオンのLC-MS/MSを用いた測定検討ならびに実態調査	千葉県企業局	水野　俊彦

水質部門(水質調査、自動調査)

15:30～ 17:15　(計 7 題)

座長:岐阜大学教授　李　富生

8-66	水道統計による水質検査簡略化の実施実態の解析ー浄水場別及び項目別にみた回数減・省略の適用状況ー	水道技術経営パートナーズ	今城　麗
8-67	北海道の簡易水道における浄水水質検査の実態と課題	北海学園大学	山田　俊郎
8-68	水質事故に備えた図上訓練に関する検討	国立環境研究所	浅見　真理
8-69	質量分析による模擬汚染物質の特定に関する水質事故対応演習	国立環境研究所	小坂　浩司
8-70	連続全有機炭素計及び植物プランクトンカウンタによる水質管理	神奈川県企業庁	末柄　淳也
8-71	生物監視のための自動マイクロスコープの試作	福岡県南広域水道企業団	塚本　和寛
8-72	スペクトル画像解析AIによる藻類の自動・連続測定	東芝	野田　周平

10月22日(木)午後　計 22 題

第8会場

（ヒルトン長崎
キャプタインスカマーⅠ）

計画部門(DX(AI活用等)②)

12:05～ 14:05　(計 8 題)

座長:九州大学大学院准教授　広城　吉成

2-24	AIを活用した管網総合評価とグルーピング手法による効率的な管路更新の検討(Ⅱ)－更新計画への適用と路線選定の属人化解消に向けた検証ー	岩手中部水道企業団	岩清水　亜希子
2-25	配水管更新計画の改定に向けた、AIを活用した配水管劣化診断の実施	旭川市水道局	小林　空
2-26	AIを活用した中長期更新需要算出	Fracta Japan	井原　正晶
2-27	浄水処理におけるビックデータ及びAI・機械学習の活用	水道技術研究センター	松久　友重
2-28	水道総合管理業務の委託と民間提案を活用した水道DX推進の取組－広島県北広島町エリアにおける水道スマートメーター実証事例－	広島県水道広域連合企業団	寺川　浩郎
2-29	水道自動検針及び郵便に代わる電子通知サービスの運用実証－DXを活用した自動検針から水道利用者とのコミュニケーションまでの一体的な運用－	水みらい広島	清水　克
2-30	復元漏水を考慮したAI管路劣化予測手法の検討－AIによる復元漏水のリスク判定－	フジ地中情報	田中　寿一
2-31	設計積算CADシステムのVDI基盤に関する考察	管総研	小松　太

計画部門(DX(AI活用等)③)

14:10～ 16:10　(計 8 題)

座長:国土技術政策総合研究所主任研究官　三好　太郎

2-32	水道管布設替工事におけるインフラ分野のDXの取組み(Ⅲ)	日建設計	中村　出
2-33	工事関係書類収受等の電子化に係る今後の展望についての一提案－受注者向けのアンケート調査結果を基にして－	尼崎市公営企業局	佐々木　亮
2-34	上下水道DX計画の策定手法－上下水道事業ビジョンと事業課題を踏まえた検討－	東京設計事務所	小原　祐
2-35	平常時と地震時の断水影響を考慮した水道管路の更新優先順位付け手法に関する研究	京都市上下水道局	水谷　俊介
2-36	水管橋に生じる変状のAI検出と立体表示技術を活用した外面塗装に対する劣化評価の試み	建設技術研究所	水上　和哉
2-37	水道設備完成図書の電子化による情報管理基盤の整備－検索性向上と施設カルテ構築に向けた実務的取組－	神戸市水道局	上原　一人
2-38	水道事業における生成AIを活用した業務支援システムの実証試験	神戸市水道局	上畑　達也
2-39	AI技術を活用した薬品注入運転支援システムのフィールド実証曰AIを用いた運転ノウハウの学習および再現－	三菱電機	増井　哲史

計画部門(官民連携、水需要予測、ｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ、その他①)

16:15～ 17:00　(計 3 題)

座長:福岡大学客員教授　柳橋　泰生

2-40	茂庭浄水場排水処理施設整備事業における整備手法(Ⅰ)	仙台市水道局	早坂　俊一
2-41	官民連携事業の再発注に向けた取組み ー真野浄水場更新改良及び水道施設	大津市企業局	市井　大生
2-42	上下水道一体型のウォーターPPP導入検討の事例報告	日水コン	尾崎　大蔵

10月22日(木)午後　計 19 題

第9会場

（ヒルトン長崎
キャプタインスカマーⅡ・Ⅲ）

事務部門(広報・広聴②)

12:05～ 13:50　(計 7 題)

座長:作新学院大学名誉教授　太田　正

1-23	官民連携水道サポーター制度の一考察－官民連携による住民合意形成の新たなモデル－	城里町上下水道課	江幡　守仁
1-24	人口減少社会において受託事業者は何を担いうるか－城里町水道サポーター活動の実践を通じて—	大崎データテック	浅野　進也
1-25	市民理解向上のための戦略的広報－継続的改善に向けたPDCAサイクルの構築－	西日本旅客鉄道	髙栁　卓真
1-26	水道化学職の受験者数増加を目的としたWebコンテンツ制作	新潟市水道局	大矢　美友
1-27	芦屋市水道事業におけるInstagramを活用した広報の取組	芦屋市上下水道部	北村　理紗
1-28	出前講座の抜本的見直し－市民との対話をめざして－	川西市上下水道局	中村　奈保
1-29	水道事業の広報改善に向けた官学・官民連携－若い世代に届く水道事業を目指して－	神戸市水道局	山本　英佑

事務部門(人材育成・研修)

13:55～ 15:55　(計 8 題)

座長:中京大学教授　齊藤　由里恵

1-30	若手職員育成研修－水から未来へプロジェクト－	大阪広域水道企業団	上田　航太郎
1-31	スキルマップを活用した浄水技術者育成の試行	八戸圏域水道企業団	菅原　琢弥
1-32	兵庫県まちづくり技術センターにおける市町の水道技術支援(Ⅸ)－ 小規模水道事業体の職員を対象とした人材育成－	兵庫県まちづくり技術センター	村上　惠一
1-33	職員によるドローン点検導入とその効果	米子市上下水道局	濱田　学
1-34	プロジェクト型研修による人材育成と技術継承－組織の壁を超えた協働が導く組織力向上－	北九州市上下水道局	福元　達也
1-35	環境職の10年後を描くワークショップ—将来ニーズの掘り起こしと支援ツールの作成—	横浜市水道局	内山　諒
1-36	動画マニュアルを用いた習熟度の向上及び技術継承	東京水道	加納　侑岳
1-37	DXを活用した研修改革～熊本市上下水道局における人材育成基盤の高度化～	熊本市上下水道局	橋本　理莉香

計画部門(基本計画・水道事業ﾋﾞｼﾞｮﾝ)

16:00～ 17:15　(計 5 題)

座長:東洋大学准教授　中野 剛治

2-43	施設の廃止に向けた配水ブロック変更の検証	徳島市上下水道局	株本　順和
2-44	新潟市東部エリア水道施設整備における既設浄水場活用の検討	新潟市水道局	池田　啓太
2-45	浄水場改築における建築施設更新方針の検討－管理本館および薬品注入室の合築による合理化－	東京設計事務所	最所　和輝
2-46	千葉県営水道事業長期施設整備方針の見直し－次世代につなぐ　安全・安心な水道を目指して－	千葉県企業局	澤田　裕司
2-47	人材育成を兼ねた経営戦略策定に向けた取組ーPlay Planning Projectー	仙台市水道局	村山　俊平

10月22日(木)午後　計 20 題

10月23日（金）午前

第 1 会 場

（出島メッセ長崎　会議室102）

導・送・配水部門（ﾏｯﾋﾟﾝｸﾞｼｽﾃﾑ、施設台帳ｼｽﾃﾑ）

9:00～　10:15　（計 5 題）

座長：関東学院大学准教授　鎌田　素之

5-98	HPPE管の3D点群データ活用における水道配管工事の高度化	配水用ポリエチレンパイプシステム協会	岩野　拓也
5-99	『HPPE管施工情報管理システム』によるデジタルデータの活用	配水用ポリエチレンパイプシステム協会	佐伯　泰典
5-100	マッピングシステムのサーバー移行及びSBC環境を併用した運用	堺市上下水道局	池側　将司
5-101	インターネット型GISの導入による業務迅速化・効率化曰大分市における現場DXと市民連携の事例紹介ー	国際航業	山下　勝俊
5-102	設備管理システムの導入ー台帳と点検様式の電子化ー	愛知県企業庁	三浦　健人

導・送・配水部門（水管橋）

10:20～ 12:05　（計 7 題）

座長：福山市立大学准教授　清水　聡行

5-103	水管橋点検業務の効率化に向けたAI画像診断手法の検討	JFEエンジニアリング	山口　喜堂
5-104	DX活用に向けた水管橋点検写真の撮影手法に関する考察	神戸市水道局	平野　菜緒
5-105	水管橋等露出管における漏水発生に繋がる劣化要素の追究—維持管理基準の策定に向けて—	横浜市水道局	鈴木　雅博
5-106	水管橋の点検効率化・高度化に向けた加速度計による衝撃応答計測技術の研究	鳥取大学	宮本　勝利
5-107	ドローンによる水管橋点検マニュアルの策定	千葉県企業局	下田　洸
5-108	AI画像解析による水管橋の劣化診断	京都市上下水道局	竹内　瑛祐
5-109	燕市中ノロ川水管橋の目視点検と評価事例	日鉄パイプライン&エンジニアリング	塚原　萌々香

10月23日（金）午前　計 12 題

第 2 会 場

（出島メッセ長崎　会議室103）

導・送・配水部門（点検・補修工法）

9:00～　10:45　（計 7 題）

座長：東北大学大学院教授　佐野　大輔

5-110	水中ドローンを活用した導水管路の管内調査事例	北千葉広域水道企業団	竹森　洸太
5-111	不断水によるRCタンクの漏水補修事例ーひび割れ補修工（注入止水工）による長寿命化ー	テクアノーツ	吉田　祐二郎
5-112	PSシリンダー管漏水事故の対応報告	福岡市水道局	石田　稜
5-113	AI技術を活用したコンクリート構造物の劣化診断システムの開発	日水コン	反田　亨
5-114	水中ドローンを用いた配水池内部調査−供用中配水池における内部撮影調査の一事例−	安部日鋼工業	上村　剛史
5-115	船体式ドローンを活用した送水トンネルの劣化調査事例	NJS	加藤　弘規
5-116	水中ロボットを使用した大口径管路の管内面調査事例	全国水道管内カメラ調査協会	松本　隆

浄水部門（浄水施設整備②）

10:50～ 11:35　（計 3 題）

座長：大阪工業大学教授　笠原　伸介

4-48	浄水場におけるDX技術の活用（Ⅰ）	金沢市企業局	藤井　貴仁
4-49	浄水場におけるDX技術の活用（Ⅱ）−AIモデルによる予測−	横河ソリューションサービス	洞口　真衣
4-50	浄水場におけるDX技術の活用（Ⅲ）−統計モデルによる最適化−	横河ソリューションサービス	佐藤　光将

10月23日（金）午前　計 10 題

第 3 会 場

（出島メッセ長崎　会議室107）

導・送・配水部門（水運用①）

9:00～　10:15　（計 5 題）

座長：立命館大学教授　神子　直之

5-117	配水運用変更に伴う配水エリアの再調査ー管網解析と水質調査による検証ー	徳島市上下水道局	伊原　雅司
5-118	龍華配水場停止時の末端水圧低下の応急対応	大阪広域水道企業団	林　和志
5-119	DXを活用したポンプ運転計画最適化の検討	安川オートメーション・ドライブ	平林　和也
5-120	自動排水装置を用いた配水管路の水質維持及び配水ポンプの運転コスト削減に関する検証	札幌市水道局	松川　尚道
5-121	首都高速道路日本橋区間地下化に起因する配水本管（φ700）の一時撤去等に向けた検討	東京都水道局	関根　里紗

導・送・配水部門（水運用②）

10:20～ 11:05　（計 3 題）

座長：中央大学教授　山村　寛

5-122	大規模送水管における充・排・通水作業−第二朝霞上井草線（口径2600mm）の通水−	東京都水道局	三浦　裕太
5-123	大治浄水場における電力使用量削減に向けた配水ポンプ等の運用見直しの効果検証	名古屋市上下水道局	小林　勇稀
5-124	2025年大阪・関西万博の開催期間中における夢洲地区の使用水量の特性	大阪市水道局	藤川　帝

10月23日（金）午前　計 8 題

第 4 会 場

（出島メッセ長崎　会議室108）

浄水部門（浄水処理ｼｽﾃﾑ②）

9:00～　10:30　（計 6 題）

座長：長崎大学大学院教授　藤岡　貴浩

4-51	原水水質変化への対応	ウォーターエージェンシー	佐合　孝之
4-52	実地下水を用いた除鉄除マンガンろ過機の長期運転における二相流逆洗の洗浄効果	ヤマト	吉田　杏梨
4-53	高濁原水対応に向けたフィン付き傾斜板の改良検討−CFD解析を用いた流速分布の可視化と設計提案−	水道機工	吉田　裕亮
4-54	坂口浄水場の施設・設備を活かした攪拌条件の検討（Ⅰ）ー急速攪拌機停止などの急速攪拌工程の見直しー	月島ジェイテクノメンテサービス	西里　康平
4-55	アンモニアの中塩素処理の実運用に向けた取り組み	横浜市水道局	力本　敬史
4-56	AI・統計モデルに基づくPAC注入率運転判断支援システムの構築	水ing	田中　太一朗

浄水部門（浄水処理ｼｽﾃﾑ③）

10:35～ 11:50　（計 5 題）

座長：豊橋技術科学大学大学院教授　井上　隆信

4-57	移動ベクトル解析によるフロック画像の異常データ検出と凝集沈澱後濁度予測モデルの精度向上	北海道科学大学	鈴木　昭弘
4-58	水道用ポリアクリルアミドの凝集補助剤としての適用性評価（Ⅰ）ー水処理性の評価ー	大阪市水道局	鳥居　梨緒
4-59	水道用ポリアクリルアミドの凝集補助剤としての適用性評価（Ⅱ）ー維持管理性の評価ー	大阪市水道局	中野　耕太
4-60	粉末活性炭注入率算出モデルの精度検証とモデル改良	東芝	海老原　聡美
4-61	高分子凝集剤の水処理への適用	福岡県南広域水道企業団	井上　剛

10月23日（金）午前　計 11 題

第 5 会 場

（出島メッセ長崎　会議室101A）

水源・取水部門（取水施設整備、水源林の保全、地下水取

9:00～　10:00　（計 4 題）

座長：京都大学特任教授　和田　桂子

3-6	犬山共同取水口における堆積土砂	名古屋市上下水道局	富田　せつ子
3-7	民有林購入事業で取得した森林における荒廃地復旧計画の作成	東京都水道局	小杉　朋幹
3-8	道志水源林プラン（第十二期）策定に向けた評価と課題	横浜市水道局	山口　雄一
3-9	井戸内水中テレビカメラ映像へのAI画像解析の適用 −正確な井戸内状況確認の手法として−	日さく	堀井　新

水源・取水部門（水源水質管理・保全・監視②）

10:05～ 11:20　（計 5 題）

座長：県立広島大学教授　橋本　温

3-10	霞ヶ浦（北浦）における秋期のMicrocystis 属の増殖要因の検討匚ー気候変動の影響か？ー	茨城県企業局	古橋　嘉一
3-11	酒匂川流域における2−MIB発生源調査及び監視対応の強化	神奈川県内広域水道企業団	室井　智之
3-12	広域水質管理センター設立10年間の水源水質事故対応	神奈川県内広域水道企業団	桝田　航平
3-13	青山活性炭注入設備によるかび臭物質除去と最適運用の検討	横浜市水道局	千澤　馨平
3-14	事業所排水に由来する高濃度アンモニア態窒素・琵琶湖疏水取水口付近の湾内環流の実態	京都市上下水道局	榎　良隆

10月23日（金）午前　計 9 題

第 6 会 場

（出島メッセ長崎　会議室101B）

脱炭素化部門（再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰの活用、省ｴﾈﾙｷﾞｰ対策・施設更新）

9:00～　10:00　（計 4 題）

座長：豊田工業高等専門学校教授　松本　嘉孝

10-1	バイオ燃料で実現する持続可能なダクタイル鉄管製造技術開発	栗本鐵工所	太田　慧
10-2	再生可能エネルギー導入可能性調査における事業性評価方法ーPPA事業の評価手法の整理ー	堺市上下水道局	高瀬　翔太
10-3	水道管更新工事における掘削土再利用による課題解決の試行ーFK法試験の適用と現場における実務的工夫ー	吹田市水道部	小西　康太
10-4	脱炭素化に向けた送水ポンプの更新ー直結増圧方式への転換による脱炭素化と国庫補助の活用ー	福島市上下水道局	鹿股　昭

脱炭素化部門（その他）

10:05～ 11:35　（計 6 題）

座長：京都大学大学院教授　越後　信哉

10-5	地産電力を含むゼロカーボン施設実装時の課題と対策	大阪広域水道企業団	岩﨑　拓朗
10-6	海水淡水化施設における浸透圧発電の実用化	福岡地区水道企業団	川添　誠実
10-7	環境保全における循環型社会の形成に向けた鋳鉄製品の適正なリサイクルシステム構築に関する共同研究（Ⅰ）	大阪市水道局	水野　峻平
10-8	環境保全における循環型社会の形成に向けた鋳鉄製品の適正なリサイクルシステム構築に関する共同研究（Ⅱ）	栗本鐵工所	柳谷　仁志
10-9	浄水場マイクロ水力発電における逆潮流抑制を目的とした最低消費電力予測および低負荷リスク判定手法の検討	データベース	落合　竜也
10-10	水道におけるカーボンニュートラルに関する技術の現状と展望	明電舎	上原　春彦

10月23日（金）午前　計 10 題

第 7 会 場

（出島メッセ長崎　会議室101C）

事務部門（経営一般、財務）

9:00～　10:00　（計 4 題）

座長：福岡大学客員教授　柳橋　泰生

1-38	健全な水道事業を将来世代へ引き継いでいくためにー水道料金改定から強靭化への取り組みー	茨城県南水道企業団	山下　聡
1-39	Web3 技術を活用した住民参加型の施設維持管理ー山形県西川町の水道サポート隊による実証実験結果ー	メタウォーター	中村　靖
1-40	水道事業の持続性を支える現場リーダー層への支援のあり方	特別会員	丸山　伸孝
1-41	横浜市水道局における資産活用の取組ー建物解体条件付き貸付により経済性と地域課題解決を両立した事例ー	横浜市水道局	木村　友尚

事務部門（国際貢献、行政、その他）

10:05～ 12:05　（計 8 題）

座長：北海道大学教授　宇野　二朗

1-42	ネパール国ポカラ市における水質管理に関する技術指導	札幌市水道局	清水　心太
1-43	埼玉県企業局の知見を世界へ～JICA草の根技術協力事業～	埼玉県企業局	町田　邦光
1-44	浜松市上下水道部によるインドネシア国バンドン市への技術支援−水道事業体が国際貢献を行う意義及び効果−	浜松市上下水道部	岩ヶ谷　彩人
1-45	11年間の取り組み報告～神戸市水道局におけるJICA課題別研修の受入れ～	神戸市水道局	魚谷　拓矢
1-46	小規模分散型水道における「装置資産流動化システム」の提案—時空間最適化に基づく持続可能な経営モデルの構築—	相互設計事務所	山﨑　萌
1-47	北千葉広域水道企業団における職員採用に係る現状と今後の活動ー技術職職員確保に向けたこれからの採用活動ー	北千葉広域水道企業団	土佐　拓道
1-48	災害協定に基づく人事交流成果ー滋賀県企業庁と大津市企業局の事例ー	滋賀県企業庁	八田　真輝
1-49	建設事業者が応札しやすい環境整備ー発注見通しの発注予定時期と実際の発注時期の関係ー	広島市水道局	北濱　壮大

10月23日（金）午前　計 12 題

第 8 会 場

（ヒルトン長崎
キャプタインスカマーⅠ）

計画部門（官民連携、水需要予測、ｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ、その他②）

9:00～　10:30　（計 6 題）

座長：立教大学教授　下ヶ橋　雅樹

2-48	BT＋コンセッション方式による浄水場再整備の取組ー豊橋浄水場再整備等事業ー	愛知県企業庁	玉越　裕士
2-49	官民連携DBO方式における運用性を考慮した施設設計の実践ー3D CADを活用した長沢浄水場排水処理施設改良工事 ー	川崎市上下水道局	石村　亮
2-50	新型コロナウイルス感染症対策の影響を踏まえた水需要予測	大阪広域水道企業団	井元　康文
2-51	水需要予測における水使用実態アンケート調査　ー調査結果の考察と予測への反映ー	東京設計事務所	趙　丹茹
2-52	2025年大阪・関西万博における使用水量の実態と大阪市域の水需要への影響評価	大阪市水道局	和田　悠司
2-53	新型コロナウイルスの影響分析と水需要予測（Ⅱ）	横浜市水道局	大塚　慶子

計画部門（官民連携、水需要予測、ｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ、その他③）

10:35～ 12:05　（計 6 題）

座長：お茶の水女子大学教授　大瀧　雅寛

2-54	水道管路AI劣化予測診断結果を活用した管路のアセットマネジメント−管路の使用年数の見直し−	宝塚市上下水道局	妹尾　慎一郎
2-55	アセットマネジメント（詳細型）の検討事例ー4D実施の要件と留意事項ー	NJS	服部　憲
2-56	施設統廃合・ダウンサイジングを踏まえた詳細型アセットマネジメントの検討事例ー水道施設更新計画のタイプ4Dへの移行ー	極東技工コンサルタント	小笠原　蒔
2-57	持続可能な水道を目指した施設マネジメントの検討	京都市上下水道局	山本　雄大
2-58	水道事業の費用対効果分析に関する一考察ー事業費の換算係数の再検証ー	トーマツ	長谷川　高平
2-59	「おいしい水づくり計画」策定から20年の歩みと成果	千葉県企業局	本田　恵理

10月23日（金）午前　計 12 題

第 9 会 場

（ヒルトン長崎
キャプタインスカマーⅡ・Ⅲ）

事務部門（営業業務、委託・第三者委託）

9:00～　10:15　（計 5 題）

座長：国土技術政策総合研究所主任研究官　三好　太郎

1-50	各戸検針・徴収制度における有効な取組	堺市上下水道局	高木　伸明
1-51	HPのユーザビリティ向上に向けた部署横断的改善手法の実践研究	川崎市上下水道局	小尻　龍矢
1-52	鳥取県内全域におけるシステムの共同化ー県内公営企業による会計システムおよび料金システムの共同化ー	米子市上下水道局	山内　秀将
1-53	性能発注方式によるエリア包括委託の導入ー持続可能な業務運営体制の構築を目指して、あきる野地区での導入ー	東京都水道局	稲葉　健太郎
1-54	あきる野地区水道事業包括業務委託の履行体制と効果	東京水道	髙橋　乙鳳

事務部門（DX(AI活用等)）

10:20～ 12:05　（計 7 題）

座長：関西大学教授　佐藤　雅代

1-55	運転管理業務委託におけるDX推進ーペーパーレス化と情報共有基盤の構築ー	愛知県企業庁	前本　昌宏
1-56	水道施設台帳の再構築ー内製による施設情報のポータルサイト化ー	岩手中部水道企業団	金野　洋平
1-57	オンライン申請の利用促進についての取組ー分かりやすく、使いやすいDX環境の構築を目指してー	大阪広域水道企業団	浅野　萌
1-58	生成AIを活用したナレッジ共有による技術継承～RAG（検索拡張生成）による独自データに特化したAIアシスタントの構築～	福岡市水道局	原田　研
1-59	水道スマートメータを次世代インフラとして社会に浸透させるには	東京都水道局	仲戸川　諭志
1-60	水質検査業務における在庫管理効率化の取組	千葉県企業局	田原　雅大
1-61	DX推進を支えるゼロトラスト環境構築に向けた取組ー阪神水道企業団におけるネットワーク及びセキュリティ環境再構築の検討ー	阪神水道企業団	奥　淳貴

10月23日（金）午前　計 12 題